

特集:ポータブルデジタルレコーダー

「手軽に高音質録音」を可能に。

音楽用途に最適なヤマハ リニア PCM レコーダー PR7

ヤマハ株式会社 音響営業統括部 PA 営業部 PA 営業課
山下 真梨子

ヤマハ リニア PCM レコーダー POCKETRAK シリーズは、初代 POCKETRAK CX、POCKETRAK 2G、また次世代目モデル POCKETRAK W24, POCKETRAK C24 と二世代に渡り音楽用途に最適な高音質録音を提供し、世界中の多くのお客様に選ばれてまいりました。



リニア PCM レコーダー
PR7

第三世代 POCKETRAK PR7 は、サウンドスケッチから一度きりの本番まで、あらゆる音楽用途に最適な音質、機能を備えた PCM レコーダーです。新規開発のクロス型 XY ステレオマイクと音楽用途に便利な機能を搭載、「手軽に高音質録音」を実現します。曲のアイデアスケッチから一度きりの大切な本番の録音まで、あらゆるシーンをサポートします。

今回は最大の特長であるクロス型 XY ステレオマイクを始めとする PR7 の主な特長をご紹介しますとともに、音質へのこだわりについてもご紹介させていただきます。

【主な特長】

1. 高品位なステレオサウンドを実現するクロス型 XY ステレオマイク

音楽用途を基本とする PR7 は、新開発の大口径クロス型 XY ステレオマイクを搭載しています。左右のマイクの集音部を同軸上に配置することで、マイク間の距離によって生じる位相差を解消しました。これにより自然な奥行きと定位感のあるステレオサウンドが得られます。また音抜けに優れた設計のマイク筐体は、周波数特性や指向特性などマイクの基本性能を最大限に引き出し、小音量から大音量まで確実にバランス良くとらえます。

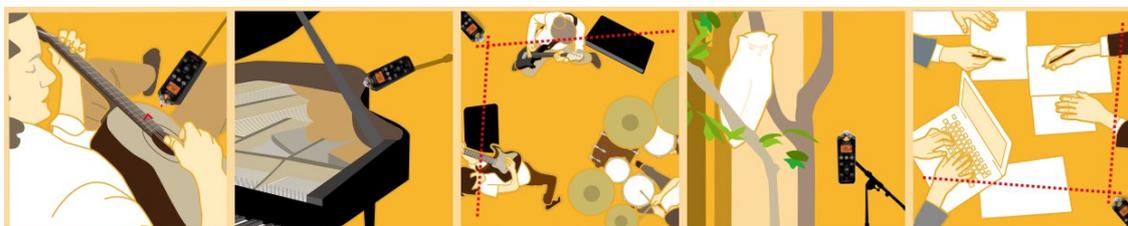


2. CDの音質を超えるリニア PCM 24bit/96kHz 録音

PR7は音量のダイナミックレンジが広い楽器の音をクリアに録るために、24bit/96kHz録音に対応しています。ひとつひとつの楽器が分離して粒立ち良く收音されるとともに、演奏者の表現までも忠実に記録します。加えてCD制作にはPCM 16bit/44.1kHz、またインターネットへの配信にはMP3など、目的に合わせて最適な録音フォーマットをお選びいただけます。

3. 用途に合わせて選べる便利な5つの録音プリセット

最適な録音設定は、録音する音源や環境によって異なります。PR7はあらかじめ用途別に最適な5つの録音プリセットを搭載しています。OFFは音楽全般、NEARは個人練習や演奏の近接録音、BANDはバンドや合唱等の複数のプレイヤーによる演奏、FIELDは野外録音、SPEECHは会議や講演に最適化されており、複雑な操作無しに設定することができます。



4. 楽曲制作に便利なオーバーダビング(重ね録り)機能

かつてカセットデッキを2台並べて1台で再生、もう1台で録音し、一人多重録音をされた方がいらっしゃるのではないのでしょうか。録音中に予期せぬ雑音が入ってしまうだけでなく、3回目、4回目と回を重ねるたびにノイズレベルがあがってしまうことが難点でした。PR7のオーバーダビング機能を使えば、録音済みのファイルに簡単に重ねて録音することができます。パンチイン、パンチアウトが可能なため、待機中の雑音を心配することなく曲の途中で録音したい部分だけを重ねて録ることができます。パートを重ねて楽曲を制作したり、録音済みのバンド演奏にソロパートを重ねたり、と様々な活用できます。また、重ね録り前のファイルも保存されていますので、演奏に失敗した場合などには、1つ前に戻ってやり直すこともできます。



5. 再生/録音中に使えるマーカー機能

録音中にも、ファイルの再生中や一時停止中にも、途中でマーカー（目印）をつけることができます。これにより、例えば長時間のリハーサルやライブ演奏を録音した後も曲の先頭にマーカーをつければ、簡単に曲の頭出しができます。またマーカー間のリピート再生が可能のため、特定フレーズの練習や語学学習に便利です。

6. オーディオ編集ソフトウェア WaveLab LE を同梱

録音した音源を簡単かつ本格的に編集可能な、Steinberg 社のオーディオ編集ソフトウェア WaveLab LE を同梱*しています。CD クオリティの 2トラックオーディオ編集はもちろん、Steinberg 社の VST プラグインエフェクトを使用した本格的なマスタリングが行えます。またポッドキャスト機能により簡単に作品をインターネット配信することが可能です。（*ダウンロード用アクセスコードが同梱されています。）



7. その他の特長

PR7にはこの他にも便利な機能を取りそろえています。楽器の練習に欠かせないチューナー&メトロノーム機能はもちろん、音楽練習に便利な再生スピード調整機能を搭載しており、苦手なフレーズの再生速度を落として練習するのに便利です。また PCM 16bit/441.kHz で約 29.5 時間の連続録音を実現するため、長時間におよぶりハーサルの録音やフィールドレコーディングにも安心です。記録媒体は microSD / microSDHC に対応するほか、外出先で急ぎよ録音する際に便利な 2GB 内蔵メモリを備えています。

【音質へのこだわり】

PR7 開発にあたり、弊社のレコーダー設計チームが最も時間を費やし追求したこだわりであり、同時に最も苦労した点がクロス型 XY ステレオマイクの設計でした。従来モデルから構造を大きく変更するにあたって、構造設計は勿論、マイクユニットの選定から見直しています。

マイクユニットの性能を引き出し、理想の指向性と音楽的に良い最適なバランスを得るために

は、筐体の構造が重要です。そのため企画時に様々な筐体デザインを検討しました。最新の 3D プリンター技術を取り入れ試作を行っては評価を繰り返す日々。社内スタジオでの録音と試聴評価に加え、近郊のライブ会場や練習スタジオへ出かけてピアノやサックス、バンドなどの様々な楽器演奏を録音し、評価と調整を繰り返しました。これは実際にお客様がご使用になる条件下での録音音質を重視したためです。理想の音質に近づけるように、製品発表の直前まで筐体表面のサウンドホールの配置や径にコンマ 1mm 単位までこだわり調整を重ねた結果、音抜けの良い筐体デザインにたどり着きました。

PR7 のこだわりの録音音質と、音楽用途に便利な機能により、さらに音楽の楽しみを広げていただくことを、設計・営業一同、心から願っております。